

活動報告

バルーンdeあーと



まずは、大道(だいどう)あやさんの絵本(えほん)、「けとばしやまのいばりんぼ」のさしえをみるよ！動物(どうぶつ)がいっぱい出てくるね！



あやさんの世界をイメージしながら、バルーンを作るよ！バルーンをつなげると、いろんな形になるんだね。



こんどは、長いバルーンをつかっってお花を作るよ！ひとりではできなくても、ふたりで力をあわせればできるよね！



みんなで力をあわせて、「けとばし山」を作ったよ！お花や動物がいっぱいの、楽しい世界ができました。

保護者の方へ

特別展「大道あや展」に関連し、バルーンアート作家の小田愛子氏を講師に迎えて、体験ワークショップ「バルーンdeあーと」を開催しました。美術館でバルーンアートというのは初の試みでしたが、大道あやのユーモラスで愛らしい動植物と、バルーンの雰囲気がよく合って、楽しいひとときとなりました。

まずは大道あやの世界をイメージするために、展示会を親子で鑑賞します。院展にも入選した実力の持ち主である大道あやは、絵本の挿絵も多く手がけており、今回は絵本「けとばしやまのいばりんぼ」を中心に鑑賞しました。たくさんの動物たちが、豊かな自然の中で生き生きと描かれるこの絵本原画は、見ているだけで優しい気持ちになれます。

作品をじっくり見たあとは、いよいよバルーンアートに挑戦です。何の変哲もない風船が、つなげたり、曲げたり重ねたりしていくうちに、花や動物になっていくさまはまるで魔法のようです。慣れない手つきでバルーンを作る間に、割れてしまうこともありましたが、それぞれにお気に入りのバルーンアートを手にした子どもたちは、とても嬉しそうでした。

最後は、あらかじめ緑色のバルーンで作っておいた「けとばし山」に、各自が制作した花や動物たちを飾って完成です。バルーンで再現されたこの「けとばし山」が、子どもたちの心いつまでも残ってくれることを願ってやみません。

